



タウンサポーター

【発行】下都賀教育事務所 ふれあい学習課 栃木市神田町6-6 0282-23-3422 E-mail: shimotuga-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp



「社会に開かれた教育課程」の実現を目指して

栃木県教育委員会事務局 下都賀教育事務所長 永井 啓之



とちぎの子どもたちが将来、社会的に自立し、主体的に社会に参画して生きていける力を培えるよう、平成28年に栃木県教育委員会が『栃木県教育振興基本計画 2020—教育ビジョンとちぎ—』を策定してから5年。いよいよ最終年度を迎えました。

新しい時代に求められる資質・能力を子どもたちに育む「社会に開かれた教育課程」の実現を図るために、『下都賀地区学校教育の重点』では、昨年度より「学校経営」のページの次に取って「ふれあい学習」を位置付け、学校の内外で交流活動や体験活動等の教育活動を計画的、組織的に展開するようお願いしているところです。そのため「育てたい子ども像」を地域住民と共有しながらこれまでの取組を発展させ、特色ある教育活動を推進している学校が増えつつあります。

地区の教育行政の拠点である下都賀教育事務所では、その使命を「すべての子どもに 生きる力をはぐくむ 学校・家庭・地域づくり」ととらえ、目標、課題を明確にしながふれあい学習のために積極的に取り組んでまいります。新型コロナウイルス感染症拡大によって史上稀に見る窮地の中ではありますが、各市町教育委員会や関係機関の御協力を得ながら、下都賀管内における「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて全力を注ぎます。皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

「ふれあい学習」の充実を目指して

栃木県教育委員会事務局 下都賀教育事務所 ふれあい学習課長 磯 宜男



4月より下都賀教育事務所ふれあい学習課長を拝命しました磯と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

平成13年、栃木県が教育事務所にふれあい学習課を設置してから20年が経ちました。ふれあい学習が誕生してここに至るまでを生涯のライフステージに置き換えるならば「青少年期」を終え、令和3年には満20歳、「成人」としての新たなステージを迎えることになります。

社会の急激な変化により、現代の子どもたちは人間関係が希薄になり、地域のことを知る機会が少なくなる一方で、SNS等の普及により、顔の見えない人とのつながりが増してきている状況にあります。将来、地域の担い手となる子どもたちが、よりよい社会と幸福な人生を自ら創り出していけるようになるためには、学校だけでなく、家庭や地域社会の信頼できる大人との関わりや、その中で様々な経験を積み重ねることが大切です。また、子どもの育ちを支える家庭や地域の大人の教育力についても、互いの関わりの中で生まれた絆をもとに、より一層高められるものと考えます。

郷土に「愛着」をもち、他者と「協働」しながら未来を創造していける「自立」した人づくり、絆づくりの充実を目指してふれあい学習を推進してまいります。皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

ふれあい学習課職員紹介



よろしく
願ひします

社会教育主事 **神山 陽子**

【担当業務】社会教育 成人教育
青少年教育
【担当市町】栃木市

副主幹 **鈴木 正俊**

【担当業務】ふれあい学習推進
家庭教育 生涯スポーツ
【担当市町】壬生町 下野市

副主幹 **高山 康代**

【担当業務】生涯学習振興 文化振興
人権教育・男女共同参画
【担当市町】野木町 小山市

副主幹兼ふれあい学習課長 **磯 宜男**

【担当業務】全業務（総括）
【担当市町】全市町

【ふれあいサポート】を御活用ください



ふれあい学習課では、**ふれあいサポート**
「学校を応援します」「地域を応援します」
として、各種研修の支援を行います。

詳細はホームページに掲載しておりますので、参照ください。



下都賀教育事務所ふれあい学習課

